

## 北上市チャレンジデー2016 石垣市に見事勝利！

北上市チャレンジデー2016は5月25日、市内各地を会場に行われました。

チャレンジデーとは、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている住民参加型のスポーツイベント。自治体同士が、15分以上継続して何らかの運動やスポーツをした住民の参加率を競います。

対戦相手は、昨年と同じく友好都市の石垣市。今年は、オープニングイベントとして午前6時から希望郷いわて国体・いわて大会に向けた採火イベントを市内3カ所で行ったほか、各地区の交流センターなどを会場に市内一斉ラ



児童と一緒に15分間の運動を行う岡崎さん

ジオ体操が行われました。その後、長野オリンピックススピードスケート銅メダリストの岡崎朋美さんによる巡回運動指導を市内11カ所で開催。

	北上市	石垣市
参加者数	53,878人	18,753人
人口	93,660人	49,141人
参加率	57.5%	38.2%

また、市内企業や自治協議会、老人クラブ連合会、競技協会、



採火式

幼稚園、保育園、小・中学校、高校、専門学校など多くの皆さんの参加により対戦相手の石垣市に勝利することができました。

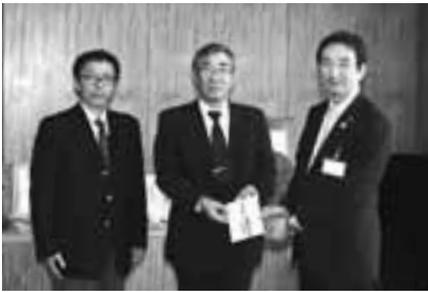
## 「平成28年熊本地震災害」に伴う 災害義援金を熊本県へ送金

市は、4月に発生した熊本県熊本地方を震源とする地震災害に伴い4月19日から5月31日まで、本庁舎1階会計課窓口で募金箱を設置し、義援金の受け付けを行いました。

市内の小・中学校や企業・団体の皆さんから、各団体で募った義援金を持参いただいたほか、市民の皆さんからも募金箱や口座振り込みによりたくさんのご支援をいただきました。

期間中に、個人19人、44団体から、および募金箱にお寄

せいただいた義援金295万5742円は、被災地である熊本県へ送金しました。



及川副市長に義援金を手渡す北上市工業団地七日会の皆さん

## 街路灯のLED化や 新設に対する補助金

地域の負担と環境負荷の低減を図るため、自治会などが行う既設街路灯のLED化およびLED街路灯の新設に対して補助を行います。

### ■補助対象者

自治会など

※行政区のほか、地域住民の福祉増進を目的とした当該地区住民により組織されている町内会、自治会その他の住民自治組織。

### ■補助対象経費と補助金額

設置または交換する街路灯の灯具は、20ワット以下の自動点滅器付きLED灯具とし、次に掲げる工事費の4分の3に相当する額が補助金額です。ただし、予算の範囲内での交付とし、限度額があります（下表参照）。

補助対象の工事費	補助限度額
電柱または電話柱などへの設置	37,500円
専用柱および灯具の新設	67,500円
既設のLED灯具以外の灯具の交換	37,500円
既設のLED灯具の交換	28,100円
既設の専用柱の交換	28,100円

### ■申請方法

既設街路灯を所有する自治会などには、あらかじめ関係書類を送付していません。既設街路灯を所有していない自治会などが新たに街路灯の設置を希望する場合は、道路環境課にお問い合わせください。申請多数の場合は、予算の範囲内で調整を行います。

### ■申請期間

7月20日(水)まで

### 問い合わせ

道路環境課

☎72-8272

## 岩手県消防指令センター開設 6月から119番通報の受け付けを共同化

岩手県消防指令センターの開設記念式典は5月28日、盛岡中央消防署新庁舎の落成式と共に同署で行われました。式典には約350人が出席。関係者がくす玉を割り、開設を祝いました。

同センターは、北上地区消防組合、盛岡地区広域消防組合および奥州金ヶ崎行政事務組合の3消防本部が整備を進めてきたもので、盛岡中央消

防署(鉄筋コンクリート造6階、延床面積6968.19㎡)内の4階に開設。3消防本部が管轄する地域(※5市7町)の119番通報を受け、最寄りの消防署への出動命令や消防車・救急車の無線管制などの通信指令業務の運用を共同で行います。共同運用を行うことで、業務の効率化のほか各消防本部の連携および情報共有が可能となり、大規

模災害時の相互応援体制の充実強化が図られます。

※北上市、西和賀町、盛岡市、八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町、奥州市、金ヶ崎町

## AKB48のメンバーに 一日観光大使として委嘱状交付

AKB48の岩立沙穂さん、込山榛香さんへの一日観光大使の委嘱状交付式は5月31日、本庁舎で行われました。

同日は、地元の人と触れ合いながら観光名所やご当地グルメをPRする、フジテレビONEのAKB48公式冠番組「AKB観光大使」の番組収録のために市を訪問。高橋市長から委嘱状を受けた2人は、コーディネートとして参加した岩手県出身で同メンバーの佐藤七海さんと共に、鬼の

館やみちのく民俗村、国見山廃寺跡などをめぐり、番組内で北上市をPRしました。



市役所を訪れたAKB48メンバーの佐藤さん(左)、岩立さん(中央)、込山さん(右)



くすだまを割り、開所を祝う関係者

## 市内の避難者状況

(5月31日現在)

区市町村	宮古市	山田町	大槌町	釜石市	大船渡市
世帯	2(0)	11(0)	23(-1)	17(0)	9(0)
人数	4(0)	22(0)	39(-2)	31(0)	17(0)

区市町村	陸前高田市	宮城県	福島県	合計
世帯	9(0)	9(0)	9(0)	89(-1)
人数	11(0)	15(0)	19(0)	158(-2)

※()は前月比。市で把握している人数です。市内に避難している人で、まだ北上市に連絡していない人はご連絡ください。

## 鎌倉の和賀江嶋



まだ5月だというのに真夏のようない日差しが突き刺さる暑い日、40周年を記念する和賀江嶋清掃活動にご招待をいただき、20人ほどの北上市民と共に参加させていただいた。この活動と北上市との関わりは和賀江嶋と和賀氏とのつながりによる。

和賀江嶋は、鎌倉市材木座海岸にある日本に現存する最古の港湾遺跡である。1232年、鎌倉幕府の許可を得て築港された、主に木材の積み降ろしのための港であるが、今は崩れた石積みが湾に突き出て、干潮時にだけ見ることが出来る。和賀の名前の由来は、大正13年に、鎌倉町青年団によって建てられた碑によると、材木座になる前の地名が「和賀」だったことによるものようだ。また、築

港に協力した執権北條氏の家臣団の中に和賀氏につながる人物がいたとの言い伝えもある。鎌倉市の市章はご存知、笹竜胆。和賀氏の家紋も笹竜胆。国の重要無形文化財鬼剣舞が胸に付けている家紋も笹竜胆である。地名、家紋いずれも何らかのつながりがあるものと推量されることから、和賀氏に関わりの深い市民がこの活動に関わり始めたようである。

近年はこのつながりを大切にしようという動きが広がり、昨年、今年と連続で鬼剣舞を鎌倉市民に披露し、大変好評を得ている。清掃活動には松尾鎌倉市長や国会議員、県議会議員なども参加して40周年の節目にふさわしいイベントであった。ちなみに、松尾市長は東日本大震災の直後、自らボランティアをするために当市経由で沿岸被災地に行っている。

和賀氏のルーツや和賀という名称の起源という歴史推理の楽しみもさる事ながら、和賀江嶋を通して、また新たな市民交流に発展しそうな予兆を感じた今回の鎌倉訪問であった。